

おうちの方へ

家庭学習の手引き

尾道市立因北小学校

小学校の学習は、将来児童が**社会人として自立するための基礎**となる大切なものです。家庭学習を充実させることで、児童の望ましい学習習慣や確かな知識・技能、問題解決力が身に付くとともに、自ら学びを深めようとする意欲が育つと考えます。

保護者の皆様には、この手引きを児童と一緒にご覧いただき、学校と家庭が同じ方向で取り組めるようにご協力をお願いします。

家庭学習の手引きを通して育てたい姿

- **家庭学習の習慣や方法** を身に付けている。
- **基礎的・基本的な学習内容** を身に付けている。
- **自分で調べたり問題を解決したりする力** を身に付けている。

家庭学習のポイント

(1) 家庭学習の習慣や方法（家庭学習のポイント）



- ・正しい姿勢で学習をする。
- ・学習中は、スマホやゲーム、テレビなどを見ず、落ち着いて学習する。
- ・ノートに下敷きをしき、文字を整えて書いたり、ものさしを使って線を引いたりしている。
- ・時間を決め、毎日学習する。

(2) 基礎的・基本的な学習内容

基礎的・基本的な学習内容とは、学校で学習する内容のことを指します。学習内容は学年間でつながりをもっていますから、学習した学年で確実に身に付けるようにがんばってほしいです。次の事柄は、基礎的・基本的な学習内容の中で、特に大切なことですから、おうちでもしっかりと見てください。

- 教科書に出ている程度の**文章をすらすら読む**こと
- 教科書に出ている**漢字を読んだり書いたり**すること
- 教科書に出ている程度の**算数の問題を解く**こと

(3) 自分で調べたり問題を解決したりする力

児童の探究心や好奇心、問題解決力を伸ばすためには、分からないことやもっと知りたいと思うことを調べたり、調べたことをもとに問題を解決したりする習慣づけが大切になります。しかし始めから調べることや問題を解決することはできません。おうちの方が、子どもと一緒に考えたり調べたりする中で育っていきます。子どもが学習についてたずねてきたら、できる範囲でサポートしてください。



宿題ができたら、
自主学習（調べる、問題を解く、まとめるなど）
にもチャレンジしてみましょう！

(4) 学年の発達段階による家庭学習に向かう姿

高学年

- ・自分で**計画的に家庭学習に取り組む**ことができる。
- ・目的や条件に応じて**自主的な学習**ができる



中学年

- ・学校の**宿題**が確実にできる。
- ・宿題以外にも**自主的な学習**ができる。

低学年

- ・学校の**宿題**ができる。
- ・宿題以外にも**少しずつ自主的な学習**ができる。



(5) 家庭学習の時間のめやす

学年×10+10分（例えば6年生なら6×10+10=70分）

あくまでも最低のめやすです。休日や夏休みなどでは、1日に勉強する回数を2回にするなどして、更に30分～60分程度増やせると良いでしょう。

(6) 家庭での声かけを大切に・・・

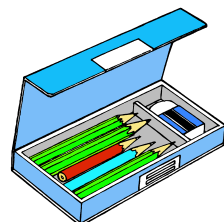
- ・子どもがやりとげられるように声をかけ、はげましてください。
- ・子どもがたずねてきたら、できる範囲で答えてください。
- ・子どもが学習したことに、できるだけ目を通してください。
- ・子どもの**がんばりや成長**が見られたら、**認め（ほめ）**てください

ねんせい ねんせい
1年生・2年生

かていがくしゅうのてびき

■べんきょうのよういをしましょう。

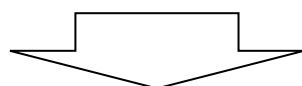
☆ えんぴつをけずりましたか？



☆ つくえの上をせいりしていますか？

☆ テレビやおんがくをけしていますか？

☆ よいしせいをしていますか？

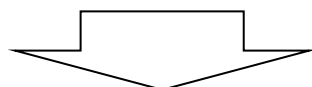


■べんきょうをはじめましょう。

☆ まずは、しゅくだいをします。

☆ できる人は、じしゅべんきょうやどくしよをしましょう。

☆ さいごまであきらめずにがんばりましょう。

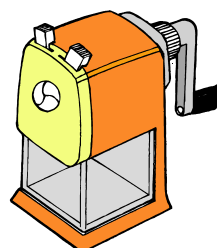


■かたづけて、つぎの日のじゅんぴをしましょう。

☆ べんきょうしたところとれんらくちょうをおうちの人にみてもらい、

サインをしてもらいます。

☆ ランドセルにつぎの日のもちものをいれておきます。



なにをどのようにするかをおうちの方とそうだんしながら、じゅんぴをしたり、べんきょうしたりしましょう。べんきょうがおわったら、おうちの方にかくにんしてもらいましょう。

べんきょうじかんのもくひょう (しゅくだい+じしゅべんきょう+どくしよ)

ねんせい ねんせい
1年生：20分いじょう 2年生：30分いじょう

■こんなことができるようになるといいね！

- ただしいしせいとえんぴつのもちかたでかく。
- おおきなこえで、「、」や「。」にきをつけておんどくする。
- ひらがな・カタカナ・ならったかんじをただしくよんだりかいたりする。
- 「は」「へ」「を」にきをつけて、ならったかんじをつかってぶんをかく。
- たしざん・ひきざんをただしくはやくけいさんする。
- 2年生は、九九をおぼえてすらすらいう。くり上がりくり下がりがすらすらできるようになる。

■こんなべんきょうをしてみましよう！

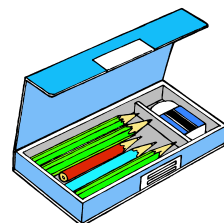
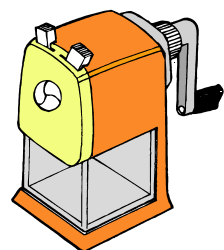
- ながいおなはしの本をよむ。
- こくごの本を、こえをだしてきもちをこめてよむ。
- しをおぼえて、おうちのひとにきいてもらう。
- かんじドリルでれんしゅうし、まちがいをかきなおす。
- きょうかしよやすきな本をうつつてかく。
- ならったかんじをつかって文をつくる。
- けいさんドリルのもんだいをなんどもとく。
- さんすうのもんだいをつくる。
- 木や花、いきものなどをかんさつする。
- かぞくのためにおてつだいをする。
- タブレットをつかって、eライブラリのもんだいをする。

3年生・4年生

家庭学習の手引き

■勉強の用意をしましょう。

- ☆ えん筆をけずりましたか？
- ☆ つくえの上を整理していますか？
- ☆ じてんや地図帳を自分の近くにおいていますか？
- ☆ テレビや音楽を消してしずかな場所でしていますか？
- ☆ よいしせいをしていますか？
- ☆ 時計を見て、開始時こく・終りよう時こくをかくにんできますか？



■勉強を始めましょう。

- ☆ 時間やじゅん番を考えて宿題をします。
- ☆ 次に自主勉強や読書をします。
- ☆ 最後まで、集中してがんばります。

しっかりと学習ができるように、
・何をどのようにするか
・どのくらいの時間するか
・終わったら何をするか
を考え、勉強しましょう。

かたづけて、次の日のじゅんびをしましょう。

- ☆ 勉強した内ようをおうちの人にほうこくします。
- ☆ おうちの人にれんらく帳へサインをしてもらいます。
- ☆ 次の日の時間わりをかくにんし、持っていくものをそろえておきます。



勉強時間の目ひょう（宿題＋自主勉強＋読書）

3年生：40分以上　4年生：50分以上

■こんなことができるようにどかしよう！

- 正しいしせいとえん筆の持ち方で書く。
- はっきりした声で、すらすらと音読する。
- 習った漢字を正しく読んだり書いたりする。
- ローマ字を正しく読んだり書いたりする。
- 国語じてんや漢字じてんを速く引く。
- たし算・ひき算・かけ算・わり算を正しく速くする。
- 三角定ぎやコンパス、分度きを正しく使う。
- 時計、温度計、はかりなどを正しく読む。
- 地図記号や都道府県名・いちを覚え、地図帳の見方が分かる。

■こんな勉強を進んでみましょう！

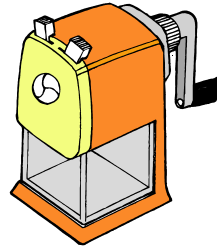
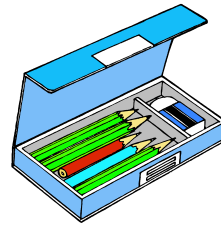
- その日に学習したことを自分でまとめ直す。
- テストやプリントなどをやり直す。
- 図かん・じ書やインターネットを使って調べる。
- 物語などのいろいろな本を読む。
- 漢字ドリルなどで漢字練習をして、まちがえた字を書き直す。
- ことわざ・かん用く・意味調べをする。
- 詩をし写して、おぼえて言う。
- ローマ字を読んだり書いたりしておぼえる。
- 計算練習（たし算・ひき算・かけ算・わり算）を多くする。
- 三角定ぎやコンパス、分度きを使って図形をかく。
- 地図を見て、県名や地名を覚える。
- 新聞やニュースを見て、分かったことや感想を書く。
- 花や生き物を育て、かんさつ記録をとる。
- タブレットを使って、eライブラリの問題をする。

5年生・6年生

家庭学習の手引き

■勉強の用意をしましょう。

- ☆ 自分から進んで机に向かい、計画的に見通しをもって進めます。
- ☆ 鉛筆けずり・机の上の整理をして勉強の環境を整えます。
- ☆ 辞典や地図帳を自分の近くに置いておきます。
- ☆ テレビや音楽を消して静かな場所です。
- ☆ よい姿勢で勉強します。
- ☆ 時計を見て、開始時刻・終了時刻を確認します。



■勉強を始めましょう。

- ☆ 時間や順番、方法を考えて宿題をします。
- ☆ 自主勉強（予習・復習・テスト勉強）や読書をします。
- ☆ 難しかったことや分からなかったことをもう一度確認します。
- ☆ 次の日に、どんなことをするとよいか見通しを立てておきます。

効果的な学習になるように、

- ・何をどのようにするとよいか
- ・どのように時間を使うか
- ・終わったら、何をして自分の力や興味を伸ばすか

などを考え、計画的に勉強しましょう。

■片付けて、次の日の準備をしましょう。

- ☆ おうちの人に連絡帳へサインをしてもらいます。
- ☆ 次の日の時間割を確認し、持っていくものをそろえておきます。



勉強時間の目標（宿題＋自主勉強＋読書）

5年生：60分以上 6年生：70分以上

■こんなことができるように努力しよう！

- 正しい姿勢と鉛筆の持ち方で書く。
- 習った漢字を正しく読んだり書いたりする。
- 感想文・説明文・手紙文など、相手や目的に合わせて書く。
- ローマ字を正しく読んだり書いたりする。
- 小数や分数の四則計算（たし算・ひき算・かけ算・わり算）を正しく速くする。
- 割合や比、単位量当たりの問題を解く。
- 図や言葉、式を使って説明しながら文章問題を解く。
- 三角定規やコンパス、分度器を正しく使う。
- 歴史上の重要な年号を覚え、その出来事について説明する。
- 地図や地球儀上で、世界の主な国々の位置が分かる。
- 実験器具の名前や部分の名前が分かる。
- 植物などを観察し、いろいろな観点（色、形…）で記録する。

■こんな勉強を進んでみましょう！

- その日に学習したことを自分でまとめ直す。
- テストやプリントなどをやり直す。
- 図鑑・辞書やインターネットを使って調べる。
- 長い物語・伝記・歴史の本を読む。
- 詩や俳句、短歌を作ったり暗唱したりする。
- 漢字ドリルなどで漢字練習をして、まちがえた字を書き直す。
- 新聞を読んで、それに対する自分の意見を書く。
- 辞書を引いて、意味調べや言葉集め、短文作りをする。
- 計算練習（筆算）を多くしたり、算数の問題作りをしたりして解く。
- 歴史年表を作る。
- 地図や地球儀で地名を覚える。
- 新聞作りやプレゼン作り（農業・工業・歴史・政治など）をする。
- タブレットを使って、eライブラリの問題をする。